



奉納への思い

江戸時代中期より始まった「伊勢山田傘」は、参宮土産としても知られ、地元の人には人生儀礼の中で縁起物として親しまれてきました。昭和58年に最後の作り手が亡くなり、生産が途絶えました。仲間との出会いや、個人的な興味関心から調査を始め、資料をご提供いただける方々等、多くの御縁に恵まれました。感謝の気持ちと先人の職人の想いを大切にこの活動に取り組みたいと思います。

▼プロフィール

鈴木 俊宏（すずき としひろ）

1983年伊勢市生まれ。

明治時代より続く傘製造業を営む

「美鈴洋傘」（伊勢市浦口）の4代目。

令和元年7月「伊勢山田傘の会」を発足し、会長を務める。

奉納トーク

鈴木俊宏

（伊勢山田傘の会会長）

演題…途絶えし伊勢の伝統工芸 『伊勢山田傘』復活への挑戦

2022年9月11日(日)

【開演】14:00 (開場 13:45)

【場所】かぐらホール (旧逓信省山田郵便局分室内)

【料金】無料 ※定員：20名

【主催】株式会社伊勢之里

【協賛】伊勢山田傘の会

株式会社ヒカリ酒販

お申込・お問合せ

奉納トーク事務局
(株式会社伊勢之里)

E-mail info@iseno-sato.jp

<https://iseno-sato.jp>

〒516-0014

三重県伊勢市楠部町248-1

電話番号 0596-63-6666

